

# NPO法人 共に歩む市民の会 会 報

共に歩む市民の会広報委員会

通巻 第29号

☎ 241-0022

横浜市旭区鶴ヶ峰 2-1-16

☎ 045-953-6727

2010年9月30日 発行



## 6年目の夏から秋に向かって

川田 剛

夏の甲子園が終わりました。沖縄球児たちの実に活き活きとした表情が目に焼き付いています。私は甲子園の地元の西宮市で小中高のうちの10年間を過ごしました。住んでいたのは甲子園と宝塚の中間あたりで、その頃は田んぼや畑がけっこうありました。ヒキガエルを捕まえて肥料袋にいっぱい詰め込んだことやら（逃がす時それはもうすごい騒ぎ！）、自転車に乗れるようになった翌日さっそく友だちと町はずれまで遠乗りした帰りみち急坂でブレーキが切れて高い崖から転落しそうになったことやら。野外での思い出ばかり浮かびます。冷や汗とともに。

市内初のB型生活支援センターとして「ほっとぽっと」が誕生して5年半過ぎました。「小さながらも身近で小回りのきく拠点」をめざし色々トライしてきた中でそれなりの手ごたえはありました。まず、ピアの人たちが始めた「フクロウ電話」がしっかり続いているのは脱帽です。あまり類をみない活動だと思います。気軽に泊まれる場が身近にほしいネと開始した「宿泊支援」活動も関係職員やピアの人たちなどの協力により一例ずつ積み重ねてきました。又、別館での文化企画や月の市を通じて楽しい表現の場や人の輪が少しづつ生まれています。

かたや、来所される方や電話相談の数は年々増えており（開所当初と比べ5割近い増）、地域で行き場や仲間、相談相手を求める人が多いこと多様なことに改めて驚いています。

いま職員は次から次と仕事をしつつ、ピアスタッフと共に悩める日々です。「とりあえず行ってみよう」とせっかく来られた一人一人の思いをどう受けとめてサポートしていくか？一方で、なかなか來ること自体が難しい人たちやご家族からの相談も次々に寄せられます。当初2年間、区との共同による「チーム訪問」を行いましたが、改めて何か関係者が協力してやれないだろうか？例えば地域の仲間関係とつながりを広げるような訪問とか。夜の拠点（支援）の事も常に話題になりますが、個々の善意や努力を超えて何かできないものか？

ほっとぽっとをつくる相談の段階から「複数の拠点を」がスローガンでした。が、ただ数さえ増やせばよいわけではないことも分かつてきました。あらためて知恵を出し合う時期です。あなたが地域にあってほしいと思うのはどんなもの（こと）ですか？

いまの関係の仕事に就いてだいぶたちました。かたく（薄く？）なった頭を柔らかく（豊かに）しなくてはと思います。秋の風に吹かれ、夜長にじっくり語らい・・・初心に戻りたい。



# 第6回共に歩む市民の会 総会報告

日時：平成 22 年 6 月 25 日(土) PM1 時 30 分～3 時

場所：旭ぱれっと 多目的交流室

真夏のような暑い陽気の中、長谷川京子さんの司会で、第 6 回総会が開催された。出席者個人会員 30 人団体会員 4 人委任状 28 で過半数に達しているとの松元さんの報告で始められた。議長は村木さん、書記は内田さん・浜田さんが選出された。

1 号議案、2 号議案の報告については、議案書を見ていただくことにして、会員の皆様とともに考えたいのは、第 3 号議案の今年度の事業計画であり、基本方針です。

市民の会としては、ほっとぽっとの活動も 5 年経過し、次への活動を考える時期に来ており、「新しい場」づくりに向けて、みんなで夢や思いを出し合い、具体化への道をさぐることが提案されました。是を受けて、活動計画の中に「新しい場」を考える検討委員会（検討チーム）の設置が計画されています。また、事務局会、会報づくり、とんぼ屋など会の活動は、現状だけでは行き詰っていること、会員の方々の大きな関心と協力が必要であることが訴えられました。すべての議案は成立されましたが、これからが『共に歩む市民の会』にとって会員の方々と共に考え、一緒に活動することが強く求められています。皆様の参加をお待ちしています。



## ☆ とんぼ屋募集 ☆



### やみなべ会（旧：幹事会）のお知らせ

昨年度は、「今後の幹事会について」何度も話し合ってきましたが、今年度より名称が『やみなべ会』に変更になりました。夜の会議、ほっとぽっとシンボルマークのお鍋、何が出てくるか分からぬ意外性をこめて名称が決まりました。

内容として・・・

- ◎ 日時：原則として奇数月の最終水曜日 18:30～20:30
- ◎ 場所：ほっとぽっと本館 2F
- ◎ 内容：情報交換・学習・交流の場、夢や企画を語り合う場ということになりました。

次回：9 月 29 日(水) 話題：「夜の支援について」

18:30～ほっとぽっと本館 2F にて

以降：11 月 24 日(水) 1 月 26 日(水) の予定です。

次回話題の「夜の支援について」・・・気になりませんか？

あつ変な意味ではないですよ（笑）『やみなべ会』では、様々な立場の方と交流をし、一緒に夢や企画を語り合う場です。

どなたでも参加は自由ですので、ぜひぜひ！奮ってご参加ください。

共に「夢にときめき、明日（夜？）にきらめきましょう☆☆☆」

担当スタッフ 星

『とんぼ屋』は、日常生活の中のちょっとした用事を頼みたい人と、誰かの役に立てたいなと思っている人をつなぐ便利屋活動（有償ボランティア）です。現在とんぼ屋メンバーは 15 名（メンバー 12 名、ボランティア 3 名）です。

今の『とんぼ屋』は、依頼が来た時「やってもらえますか？」と声をかけられる人が欲しい状況です。（例えば、体調を崩して今日・明日の食料品を買い物に行って欲しい・エアコンを使おうと思ったが埃だらけで、自分では掃除ができないので手伝って欲しい・電球が切れただけ、背が低くて届かない…などなど）

とりあえず、今すぐ必要なのはく別館の草取り>を手伝ってくださる方です。2 カ月に 1 回程度（1 回 2～3 時間）で、別館まわりの草取りをメンバー やスタッフと行なってくれる人、ほっとぽっとまでご連絡ください！

担当スタッフ 岡田

# ～横浜市の施策づくりに参加して～

平成21年度、ほっとぽつとのピアスタッフをしている3人のメンバーが、横浜市の新しい施策づくりに参加しました。参加しての感想などを、理事の松元紀子さんに聞いていただきました。

## ① 横浜市指定管理者第三者評価制度プロジェクト — 田山裕文さん・深井浩治さん参加

このプロジェクトは、市内のA型生活支援センターの第三者評価の内容と評価基準を作成し、生活支援センターへ訪問して具体的に評価を行いました。(生活支援センターの第三者評価結果については、インターネットで見ることが出来ます)

\*期間：H21年8月～12月 評価の内容、評価シートの作成

H22年1月～2月 評価のため6か所の生活支援センター訪問し評価表作成

- ・ 私たちは、ピア活動の視点から参加。
- ・ センターは、サービスを提供することに熱心で、利用者と共に創っていくという視点に欠けているように思った。
- ・ スタッフと利用者の垣根がはっきりしている。スタッフ室に入れないようになっていた。
- ・ 旭区は少ない人数(B型)でやっているのに、他のセンターでは何故出来ないのか。ピアがみえない。
- ・ この評価ができてから、ピア活動に力を入れるようなセンターが出てきている。—ほっとぽつとを見学したり・・・
- ・ 原案が局から出されて、検討するが、あまり意見は言えなかった。

## ② 後見的支援推進事業プロジェクト — 深井浩治さん・和田千珠子さん参加

\*期間：H21年5月～3月 毎月1回実施

「将来にわたるあんしん施策」中心的なプロジェクト。あんしんキーパー、あんしんサポーター、あんしんマネージャーなど、家族以外の地域の見守りをつくって、障害者を地域で支える仕組みづくりです。

- ・ 精神の場合は、あんしんキーパーに見張られていると感じてしまう面もある。  
近所の人には知られたくないなど。
- ・ 私たちは、いざというときは発信できる。重度の人が目標では。
- ・ 知られたくないという面と頼りすぎるのではという面があると思った。
- ・ あんしんキーパーが友人でもよいのでは、と思ったが友人として訪問したのか区別がつかないので、交通費は出せないということになった。残念。

深井：疲れた。次からは別な人に出でもらいたい。

和田：最先端の福祉の話が聞けて面白く、たのしみだった。いろいろな人と交流もでき新しいつながりが出来てよかったです。



## 《お話をきいて：松元さんの感想》

当事者として意見を述べたり、評価にかかわるのは、必要で大変有意義な事。3人の方たち、本当にご苦労様でした。ピア（peer）活動について、旭区は先進的だと私は思います。より良いピア精神が育ち、活動も周囲に浸透するよう、心から願います。

## 総会第Ⅱ部 『夢を語ろう』

総会第Ⅱ部は「夢を語ろう」をテーマに、精神障害を抱えながらも慣れ親しんだ地域で安心した生活を送るために、こんな事があつたらしいな～という想いを語りあいました。最初に当事者、支援者、家族の立場から4人の方々に夢を語ってもらい、夢団扇をまわし、みんなの夢をリレーのようにつなぎ、語ってもらいました。

個々の夢が広がり、市民の会として、今後もみなさんと共に大きな夢の実現に向けて歩みを続けられたらと思いました。

### ★あなたの夢をそっと教えてください…

- そのまま生きること！生き続けられればいいな☆（40代当事者）
- マーブルチョコ。障害という言葉をなくす明日を迎える。（20代当事者）
- 早く直って普通の生活をしたい。今は食事の支度、掃除が苦手ですので…（60代当事者）
- みんなが幸せになればと…（30代当事者）
- いつかきっと自分の様な立場の方を手助け出来る人間に…（20代当事者）
- 交通網が変わると、外での出会いも楽しみを増えるので、「居場所は一つだけではない!!居場所は一つでも多く持てば、よき出会いと自信へと繋がる!!」といった雰囲気が譲り出せる場中の利用者兼運営者であり続けたい!!  
(40代当事者)

#### ① わが家を社会資源（ミニ）の場

- ・おしゃべりどころ ・休みどころ ・新しい家族づくりどころ ・便利や実践の場（草取り／枝切り／梅もぎ／リサイクル値付け準備／売り子） ・手作り（手芸）作成のところ ・近所友人知人（理解者の拡大の場所）

#### ② 事業の場作り

ほっとぽつとの第三の施設作り

- 毎日穏やかな生活ができればと思います。（20代スタッフ）
- ゆっくりと互いを聞き合う時間を沢山持つこと。（50代スタッフ）
- 地域住民も支援者となるような社会づくり！（20代スタッフ）
- たまり場をプレイバック!!（60代市民）
- 私達が子育てをしていたが20数年前ころの気持の気楽さがほしい。もっとざくばらんな各人。そんな私ももっと開放していきたい。（60代市民）
- 地域の人が皆知り合いになる。ちょっとした知り合いで噂話が入る事があるけれど、そういう程度でなくしっかりした知り合いになれるとよい。何でも話し合える関係。（60代市民）



### ★★募集コーナー★★

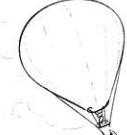
#### ★ 編集委員募集 ★

「市民の会」会報を作成する仲間を募集しています。会報づくりやパソコンに関心のある方、ぜひご参加下さい。

#### ★「新しい場」づくり検討会の開催について★

もう一つの「ほっとぽつと」を！会員の皆様と一緒に、こんな場や支援があつたらしいな～などの思いを語り合いながら、具体化に向けての検討を行ないたいと思っています。是非、多くの方のご参加をお待ち致しております。第1回の集まりは、10月の末頃を予定しています。

連絡先：市民の会事務局 TEL 045-953-6727



## 「想いがふくらんで」

布留川 謙司

~ 我々は差別や偏見に立ち向かう当事者のグループです。よく当事者さんが、主役と云われますが、主役は健常者も含めて一人一人が個性を持った人間です。

そうゆう意味では、上下、左右みな同じ人間だと思います。そこで、個性が重要になってきます。人と出会って面白いのは相手を知るということです。自分と同じ人間はいないので、病は個性になってきます。健常者といっても、医者に世話になっていない人はいないと思います。ほんのちょっとした違いで、偏見が生まれてくるのです。

他人の目を気にしないで活動出来たら素晴らしい人生が開けてくると思います。でも、現実をみれば、夫婦でさえ争いがあるし、当事者もつらい経験をしてきています。理想と言ってもそれにともなう行動をいなければと思います。が、なかなかうまく行かない事の方が多いです。

自分の目標に向って進んでいる人は少なく感じます。人生について考えることも多々ありますが、そんなに深くは考えません。明日の目標に向って長い目標は立てにくいからです。自分がいつどうなるかも分らないからです。こうやって文章に残すから、そこで一段落して次の一步を踏み出すことが出来ます。大きな前進はみられませんが、世の中が少しずつ変化して福祉も動きが感じられます。だんだん世の中が発展していく中で一部をなっているのが、病を持った当事者達だといえます。当事者の声をきいて、何が一番重要なのか、生きている声は大切に、また、受ける側との差を感じますが、相手も必死だと思います。やはり偏見はなくならないのでしょうか。



## 「語った夢は叶う」

和田 千珠子

共に歩む市民の会、第6回通常総会の第2部で「夢を語ろう」というのがあって、私も夢を語りましたが、後日、高野さんから「あの壮大な夢を紙上で語ってくれないかしら?」と頼まれました。

私は5歳から39歳まで磯子区の洋光台に住んでいました。それは和田公一さんと出会った2006年以前で、私が旭区に来る前の話です。

磯子公会堂では何度も映画を見たり、講演を聞いたり、踊りを見たりしました。大人になってからは、「磯子区をよくする会議」で発言したりしました。

私の夢は、あの磯子公会堂をいっぱいの人にして、体験発表をすることです。

今、年に3回程、講師派遣で当事者や支援者の前で体験発表をしています。一回一回終了する度に一步磯子公会堂に近寄っているのかな?と思っています。私の話は面白いと評判で所々で笑いが起きています。

女が野心を持ってはいけませんか?私は「何がほしい?」と聞かれれば迷わず「名声」と答えるでしょう。「旭区に和田夫妻という凄いピアが居るらしい」と言われるようになりたい。そう言われたくてうずうずしています。まあ名声なんて1つ1つ仕事をちゃんとこなしていけば後からついて来るモノだとは分かっています。

私の夢を知ったある大物コーディネーターさんがNHKのディレクターさんと私をつなげてくれて、今30分のドキュメンタリーを撮らない?と言われています。まだ実現するかはわかりませんが、もし実現するならDREAMS COME TRUEでしょう。その日まで内緒で爪をといでいます。

女が野望を持ってはいけないですか?

## ★理 事 会 報 告

(第 26 回) 5 月 20 日(木) 18:30~

〈出席理事〉10 名 (欠席 1)

〈審議事項〉・総会議案の検討

・総会開催について(Ⅱ 部の内容／役割分担)

・その他

次回理事会は 11 月 25 日(木)18:30~に開催予定

(第 27 回) 8 月 26 日(火) 18:30~

〈出席理事〉9 名 (欠席 2)

〈審議事項〉①今年度の事業計画について

・広報の担当・とんぼ屋のアルバイト雇用、

・基本方針—『新しい場』の具体化に向けて、

・ほっとぽっと関係(来年度予算要求など)、

② 事件に関わる情報提供などについて話し合い  
が行なわれた。

◆◆◆◆【 新規入会 ありがとうございます ! 】◆◆◆◆

\* 正会員 榎並史子 金子晶子 公益社団法人認知症の人と家族の会神奈川県支部 岡林郁子(4名)

\* 賛助会員 田村加代子 (1名)

敬称略

## 市民の会・ほっとぽっと スケジュール9~12月

☆ 関心のあるイベントがあれば、お気軽にご参加ください ☆

ほっと たつはな亭(文化バソト) 場所: ほっとぽっと別館 連絡先: 953-6727

◆ フルートとピアノのコンサート

9月 28 日(火) 出演: DUO LIETO (デュオ リエト) 野口マリ子(フルート)&西山英里(ピアノ)  
13:45 (開場) 14:00 (開演) 定員 25 名 申込み必要です!

◆ ギャラリー『帰ってこいよ展』

10月 16 日(土) 17 日(日) 19 日(火) 20 日(水) 11 時~16 時  
精神科病棟に入院中の仲間達の作品展です。お好きな時間にご覧下さい。

◆ 『持ち寄り 朗読会』(仮題)

11月 17 日(水) 14 時~16 時 定員 8 名 申込み必要です!  
朗読好きな人 この指止まれ! 自分の読みたい物を持って、集りませんか?



『旭ふれあい区民まつり』 今年も「自治会町内会&ほっとぽっとコーナー」に出店します!

10月 17 日(日) 10 時~15 時 <公園+ほっとぽっと本館・別館> 小雨決行

※ 実行委員会…10月 6 日(水) 15 時~ <別館サロン>

~一緒にまつりを盛り上げませんか? 飛び入り大歓迎♪~

【10/16(土)は祭り準備のため、ほっとぽっと休館です】

地域の方々向け 講演会 ~「精神障害者地域交流促進事業」の活動の一つです

※ 当事者の話を地域の方に聞いていただき、「精神障害」について理解してもらうことを目的として、  
行ないます。(内容等はお問い合わせ下さい。申し込み不要)

10月 29 日(金) 13 時半~15 時半 左近山地域ケアプラザ

11月 30 日(火) 10 時~12 時 鶴ヶ峰地域ケアプラザ

編 集 後 記



♡ 会員の皆様、「やみなべ会」に是非とも!!! ご参加ください (泣) ...スター

♣ みんなが「楽しく」参加できる「市民の会」になりますよおに♪ ...みちや

♥ 漸く「市民の会」も動き出さなくちゃーという感じ。皆さんの反応を期待してます。《高野》

♀ 広報を作ってみたい人! この指と~まれ ¥(^o^)¥ ... By 台風に好かれる女

